

ありていになかた出会場の場



テーマの多様性が
出会いのきっかけを生む

環境教育や自然体験活動に関心がありながら
何から始めたらよいか迷っている人から、これ
まで実践してきた人まで多種多様な人々が
集うミーティングです。社会人・学生・高校生な
ど立場や分野、さらには年齢や経験をも超えて

「出会いたかった人」「つなが
りたかった人」のマッチングの
場を目指します。新しい出会い
を求めている方、異分野の方々
とつながりたい方、ぜひご参加
ください。

環境教育 関東ミーティング

おかげさまで第6回

関東圏で環境教育活動に取り組む方々や関
心を持つ方々の、実践発表・情報共有・相互
研修と交流を深める機会として2004年か
ら開催し、今回で6回目を迎えました。



開催要項

【日時】2010年3月20日(土)

～22日(月・祝)2泊3日

【会場】国立赤城青少年交流の家(群馬県)

【宿泊】同上(自宅通い可)

【参加費】一般:15,000 学生:12,000円
(2泊6食、保険代を含む)

【定員】100名

【対象】環境教育に関心のある方、どなたでも

【主催】環境教育関東ミーティング実行委員会

【共催】NPO法人日本エコツーリズムセン
ター、日本環境教育フォーラム

【協力】ぐんま環境教育ネットワーク、赤城げ
んき会議

【後援】日本環境教育学会、群馬県教育委員
会、栃木県教育委員会、埼玉県教育委員会、
茨城県教育委員会、環境教育ネットワークと
ちぎ、公園緑地管理財団「プロジェクト・ワ
ールド日本事務局」、環境省関東地方環境事務
所、農山漁村女性生活活動支援協会

実行委員

穴澤剛行、西田真哉、浅羽理恵、金久保優子、
国安俊夫、釘持雅信、齋藤剛郎、鈴木さとみ、
諏訪哲郎、田川裕則、田邊貞幸、茅野恒秀、
寺田正伸、中垣真紀子、藤坂江里、宝珠山
恭子、松井孝夫、黛徳男、吉田寛

オープニング【1日目・3/20】

◎地元の食文化体験

◎オープニングトーク

小澤紀美子氏(東京学芸大学名誉教授)

広瀬敏通氏(日本エコツーリズムセンター代表理事)

三好直子氏(懐かしい未来ネットワーク運営委員)

◎参加者プレゼンタイム >>実施者募集!

参加者(個人・団体)による実践・研究活動のプレゼンタイム。

分科会の主なテーマ【2日目・3/21】

①行動変容と環境教育

「行動につなげる環境教育のポイント」

②ヒトという自然体験～自然な出産・自然な育児～

③kikyoで計る環境再生

「だれにありがとうと言えばいいか?」

④行動する社員を育てる環境教育

「企業が育てる自然観察指導員」

⑤学校教育の中の環境教育

「学校とNPO・企業をつなぐ」

⑥受け継がれた“喰う”という営み

⑦気がつけば環境教育

身近な自然体験がもたらすもの

クロージング【3日目・3/22】

◎参加者企画分科会 >>実施者募集!

◎クロージング全体会

●期間中、森のようちえん&写真展を同時開催

2010年3月20日(土)～22日(月・祝) 国立赤城青少年交流の家

【お問い合わせ】環境教育関東ミーティング2009実行委員会事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-8-13今井ビル東館201 日本エコツーリズムセンター内 担当:中垣
kanto_mtg@ecotourism-center.jp TEL:03-6457-3952 FAX:03-6457-3951

www.ecotourism-center.jp